

パンフレット



**Hewlett Packard
Enterprise**

Adaptive Backup & Recovery

HPE Data Protectorによる 保護、分析、最適化



HPE Data Protector は包括的な保護、リアルタイムのインテリジェンス、ガイド付きの最適化を提供し、アジャイルな IT 環境に対応できるシンプルで信頼性と費用効果の高いバックアップ / リカバリを実現します。

概要

デジタルに依存した環境は拡大し続けており、ここでは情報が何よりも重要です。このような状況で企業が成長するには、データを効果的に管理して保護し、迅速に探し出せる必要があります。また、データを最大限に活用できる方法を特定することも不可欠です。データのスピード、種類、複雑性が増加し続けるにつれ、災害やデータ損失の発生時に重要なシステムとアプリケーションをタイムリーに復元できないリスクも増えています。問題は、多くの組織がいまだに旧式のテクノロジーとアプローチを使用して、今日のデジタルアセットを保護していることです。デジタルアセットはビジネスにとって単に重要なだけでなく、ビジネスそのものといえます。従来型のバックアップソフトウェアソリューションに関する最大の課題は、今日の動的で柔軟な IT 環境向けの設計ではないことです。そのようなソリューションに依存すれば、信頼性が低下し、ビジネスの成長や IT のアジリティ向上、リスクの管理に悪影響が及びます。

大半の IT 組織は、増加し続けるビジネスニーズに対して、以前とほとんど同じ予算で対処するという非常に困難な任務を課されています。このギャップを解消するには、データやインフラストラクチャ機能の特性を分析して可視化する能力が必要です。また、これらのアセットを常に最適化すると同時に、ビジネス継続性や耐障害性を維持する必要もあります。これを実現するには、信頼性の高い、予測可能でスマートなバックアップソフトウェアソリューションが不可欠です。

インテリジェントなバックアップ

HPE Data Protector は、運用分析から得たリアルタイムインテリジェンスを活用して、問題の解決に役立つ過去のデータや、現在のプロセスの状態や関係性を検討できるデータ、将来のニーズ予測を可能にするデータを提供します。現在および将来のインフラストラクチャ、アプリケーション、ワークロードに対応できるアジャイルなバックアップ / リカバリソリューションを導入すれば、組織のビジネスを確実に遂行できるようになります。

高度な分析を通じて優れたビジネスインサイト / 価値を獲得

HPE Data Protector と HPE Backup Navigator は、リアルタイムの運用分析、インテリジェンス、最適化をベースとして、革新的なバックアップ / リカバリアプローチを提供します。HPE Data Protector と HPE Backup Navigator では、直感的な可視化機能と適応型のインテリジェンスを組み合わせることで、バックアップ作業のコスト削減、サービスレベル要件への適合、生産性の向上を実現します。

HPE Backup Navigator には 90 個以上のレポートと 75 個の KPI が用意されており、非常に直感的かつインタラクティブな可視化レイヤーを通じてアクセスできます。そのため、管理者とビジネスオーナーの両方が、バックアップ / リカバリエコシステムを詳細に把握できるようになります。予測分析エンジンが組み込まれている HPE Backup Navigator は、ガイド付きのインテリジェンスと実用的な提案を提供します。これにより、リソースの競合や遅延をプロアクティブに把握して解消し、バックアップ環境のインフラストラクチャリソースを最大限に活用して、バックアップリソースの管理改善や将来に向けたプランニングを実現できます。

「HPE Data Protector は物理環境と仮想環境にわたってデータを保護し、ストレージ効率とパフォーマンスを最大限に高めます」

- Vodafone Group Plc、IT プロジェクトマネージャー、Egwarth Zsolt 氏

主な特長

- リアルタイムの運用インテリジェンス:** パーソナライズされたカスタマイズ可能なダッシュボードとレポート、インテリジェントなスケジュール設定、根本原因分析、シナリオベースのモデリングと予測分析によるリソースバランス、潜在的な矛盾や競合の特定と解決
- ゼロダウンタイムバックアップ/インスタントリカバリ:** アレイベーススナップショットの統合により、迅速な保護とリカバリを実現すると同時に、従来のバックアップテクノロジーが本番環境に与えていた負荷を解消
- ストレージの最適化:** 圧縮、連携重複排除、ストレージ管理/分析機能により、拡張性とコスト効率を向上させ、IT インフラストラクチャの有効活用を実現
- ディザスタリカバリの自動化:** 追加コストなしで任意のバックアップセットから実行できる一元的なベアメタルリカバリ (物理から物理、物理から仮想、仮想から仮想、仮想から物理)
- アプリケーション整合リカバリ:** 先進的なビジネスアプリケーション統合により、アプリケーションオーナーがバックアップ、自動ポイントインタイムリカバリ、および粒度の細かいリストアを実行できるため、IT 部門の定義したバックアップインフラストラクチャに基づいて、アプリケーションオーナー固有のバックアップ/リカバリ要件の管理、推進、サービスが可能
- 高度な仮想サーバー保護:** ハイパーバイザーの統合とサポートにより、仮想マシン保護の継承、階層型リカバリオプション、プロセス自動化、分析、仮想環境の可視化を実現
- 標準化された保護:** 柔軟な統合型アーキテクチャーにより、コアデータセンターからリモートサイトまで、異機種混在環境や異種オペレーティングシステム、クリティカルアプリケーションにもまたがる保護の一元化を実現
- 情報の保持:** さまざまなバックアップメディア、ストレージ階層および場所にわたって自動化された保持/複製管理により、コンプライアンスへの対応と効率的な長期データ保持を実現

包括的なサポートマトリックスでバックアップ/リカバリ作業を簡素化

HPE Data Protector は、統合された単一のデータ保護ソフトウェアソリューションで、IT 環境全体にわたりバックアップ/リカバリプロセスを一元的に管理できます。小規模で標準化されている IT 環境にも、大規模で多様な分散型 IT 環境にも対応可能です。HPE Data Protector には包括的なサポートマトリックスが備わっているため、複数の単体製品を使用する必要はなくなります。さまざまな場所、アプリケーション、フォーマット、ストレージプラットフォーム、オペレーティングシステム、ハイパーバイザーに分散しているビジネスデータを保護して、ディスク、スナップショット、テープ、クラウドを含む一連のバックアップターゲットに保存できます。

高度なリカバリ機能により高水準のリカバリ/サービスレベル要件に適合

HPE Data Protector は、中核的なエンタープライズアプリケーションやデータベース (Microsoft® Exchange、Microsoft SharePoint、Microsoft SQL、Oracle®、SAP®、SAP HANA®、IBM DB2、MySQL、Sybase など) とネイティブに統合できるため、ビジネスクリティカルアプリケーションのリカバリを信頼性に優れた、迅速で一貫した方法で実施できます。リカバリ対象が単一のファイル、単一のアプリケーション環境、またはシステム全体であっても、正確な時点へのリカバリが可能です。

HPE Data Protector は、インスタントリカバリ、Granular Recovery Extension (GRE)、Enhanced Automated Disaster Recovery (EADR) などの高度なポリシーベースのリカバリオプションを活用することで、最も高水準のサービス/リカバリ目標の達成を可能にします。物理環境と仮想環境の両方に対応し、ビジネスの耐障害性やコンプライアンスを確保します。

- インスタントリカバリ** — ストレージアレイ上で多数の (容易に構成可能な) ローテーション型アプリケーション整合スナップショットをステージングするための機能です。これを主なリカバリ元にすれば、最も高水準のサービス目標を達成できます。
- Granular Recovery Extension (GRE) による単一アイテムのリカバリ** — VMware® vSphere、Microsoft Exchange、Microsoft SharePoint 環境向けの機能です。単一アイテムについて、これらの環境のアプリケーション管理者が所要のバージョンを適切なバックアップセットから直接リカバリできるようになります。バックアップ管理者の負担が増えることはありません。GRE 機能により、アプリケーション管理者がアプリケーションの管理コンソールから単一アイテムを直接リカバリできるため、エンドユーザーの生産性が向上します。
- Enhanced Automated Disaster Recovery (EADR)** — 単一バックアップから仮想/物理サーバー (P2V または V2P) への一元的なシステムリカバリ (ベアメタルリカバリ) を可能にします。追加コストは発生せず、ディザスタリカバリプロセスを簡素化できます。HPE Data Protector 独自の機能として、ユーザーは任意の既存ファイルシステムやイメージバックアップ (オブジェクトコピーを含む) からディザスタリカバリイメージを作成することができます。システムリカバリ専用のバックアップを個別に作成する必要はありません。1 回クリックするだけで、ディザスタリカバリのプロセスを開始して、システム全体とパーティショニングを自動的に再構築できます。

連携重複排除によりバックアップストレージを最適化してコストを削減

HPE Data Protector では、HPE StoreOnce (特許取得済みの定評ある重複排除テクノロジー) を活用しています。HPE StoreOnce は、アダプティブなマイクロチャンキング、スパースインデックス、コンテナマッピングなどの先進的なテクノロジーを使用して、システムリソースの利用量を削減し、データを効率的に保管できる設計になっています。これにより、データのバックアップ/リカバリに関するコストの削減を推進できます。同一の重複排除エンジンを使用する HPE Data Protector と HPE StoreOnce アプライアンスを組み合わせることで、データセンターやリモートサイトにわたるバックアップ/リカバリ作業の管理が簡素化され、ストレージのコストや設置面積を削減できます。

Data Protector は EMC Data Domain (DD) Boost API とネイティブに統合できるため、EMC ストレージインフラストラクチャを基盤としている組織においても同様のメリットを実現できます。HPE 製と他社製のいずれのストレージインフラストラクチャが配備されている場合でも、Data Protector によってバックアップスタックの任意の場所で重複排除を柔軟に実行でき、コスト効率の向上や IT インフラストラクチャリソースの有効活用につながります。

仮想環境用のポリシーベースの自動データ保護により、データ損失の危険性を軽減して IT の耐障害性を向上

HPE Data Protector を使用すると、動的でアジャイルな仮想データセンターに対応できるデータ保護戦略を構築して、仮想インフラストラクチャへの投資を最大限に活用できるようになります。新たにプロビジョニングされた仮想マシン用に保護ポリシーを管理/適用する作業は、あまりにも多くの労力を必要とします。OneTouch Protection でこの作業を自動化すれば、データ損失の危険性を最小限に抑えられます。

HPE Data Protector では、3つのレベルのデータ保護オプションが用意されています（エージェントベース、エージェントレス、ハードウェア支援型アプリケーション整合保護）。また、主要な仮想環境向けの高度なリカバリオプションも備わっており、単一アイテム、単一仮想マシン、アプリケーション環境全体を復元できます。ハードウェア支援型エージェントレスバックアップは、標準的なハイパーバイザー統合型エージェントレスバックアップ機能を強化し、ストレージスナップショット統合を活用してバックアップ操作を完了します。バックアップデータの処理と移動をハイパーバイザーレイヤーからオフロードすることで、HPE Data Protector は VM やハイパーバイザーのパフォーマンスと可用性を改善します。

統合されたグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) 拡張機能により、仮想管理者は仮想サーバーの管理コンソールから自分のデータバックアップ / リカバリ要件を直接管理して対応できるようになり、バックアップ管理者の負担が軽減されます。

分析 / 可視化ツールを使用すると、仮想化環境の局所的な詳細情報をリアルタイムで把握できます。管理者はカスタマイズされたレポートの生成や、根本原因の特定と修正、バックアップ環境を最適化するための実用的な提案の確認が可能です。

HPE Data Protector では、このような高度なデータバックアップ / リカバリオプションが VM Power-On や Live Migrate リストアオプションと組み合わせられており、仮想化環境におけるサービスレベル要件への適合を効果的に低コストで実現できます。

縮小するバックアップウィンドウ要件にゼロダウンタイムバックアップのスナップショット保護で容易に対応

HPE Data Protector のゼロダウンタイムバックアップ (ZDB) 機能は、ヒューレット・パッカード エンタープライズ製とサードパーティ製のストレージレイに対応しており、スペース効率に優れたスナップショットを自動でオーケストレーション、管理、バックアップできます。アプリケーションのパフォーマンスや可用性に影響を与えることなく、大量の情報を確実に保護してリカバリできるようになります。

適応型のバックアップ / リカバリ環境を実現する HPE Data Protector には、モジュール式のスナップショットフレームワークが備わっており、既存の環境に新しいストレージレイ用のスナップショットサポートが追加されます。モジュール式のスナップショット機能を使用すると、組織のデータ保護戦略を交換 / 変更することなく、新しく導入したストレージに対して高度な保護機能を活用できます。

階層型リカバリアーキテクチャーでバックアップの全体的なコストを削減

HPE Data Protector は、幅広いリカバリターゲット（例：プライマリストレージデバイス、ディスクツーディスクをベースとしたバックアップソリューション、テープ、クラウド）上のバックアップセットを一元的に保護、管理、保持することで、高効率な階層型リカバリアーキテクチャーを実現します。HPE Data Protector では個別のワークロードに対して適切なレベルの保護が提供されるため、データの増加を管理して、バックアップ / リカバリプロセスの全体的なコストを削減できるようになります。

詳細情報

hpe.com/software/dataprotector

メールニュース配信登録

© Copyright 2015 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パッカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。Oracle は、Oracle およびその関連会社の登録商標です。SAP および SAP HANA は、ドイツおよびその他の国における SAP SE の商標または登録商標です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。

4AA5-8151JPN, 2015年11月, Rev. 1